

2024 年度 通信教育部 夏季スクーリングカリキュラム »

情報処理講座（ビジネス実践・データベース活用クラス（中級））

対象者：様々な ICT ツールを活用して業務の効率化、データベースの活用による業務効率化を目指す人

受講の前提条件その他：Excel の基本操作ができること

ご自身の PC での受講も可能（PC 利用上の各種トラブル、悩み相談にも対応します）

	授業項目	内 容
1 日 目	1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 授業概要・成績評価・課題について</li> <li>▶ 安全・快適な PC 環境の設定</li> </ul>
	2 PC 基本操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エクスプローラーとファイル管理</li> <li>▶ Google ドライブとファイル管理</li> </ul>
	3 情報倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ICT における情報倫理と著作権</li> <li>▶ 不正アクセス対策・マルウェア対策</li> </ul>
	4 ビデオ会議システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Zoom の概要・注意事項・事前準備</li> <li>▶ Zoom ミーティングに参加する</li> <li>▶ Zoom ミーティングを開催する</li> <li>▶ Zoom の活用機能</li> </ul>
	5 オンラインストレージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Google アプリファイルの共有と共同編集、アクセス権の設定</li> <li>▶ Google フォームの概要と基本操作</li> <li>▶ アンケート作成と結果の集計</li> <li>▶ ICT 活用とセキュリティ</li> </ul>
	6 データベース入門	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Excel 基本操作の確認（自己流を脱却する）</li> <li>▶ Excel のデータベース機能（並べ替え・フィルター・ピボットテーブル）</li> </ul>
2 日 目	1 データベース管理 ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Excel のデータベース機能を使った商品台帳の多角的集計（ピボットテーブル）</li> <li>▶ Access の概要・画面構成・基本操作</li> </ul>
	2 データベース管理 ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 商品台帳を管理するデータベースの設計と作成</li> <li>▶ テーブルの概要</li> <li>▶ テーブルの作成</li> <li>▶ リレーションシップの作成</li> </ul>
	3 データベース管理 ③	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ クエリの概要</li> <li>▶ データの抽出・集計</li> </ul>
	4 データベース管理 ④	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ フォームの概要</li> <li>▶ 入力画面の作成</li> </ul>
	5 データベース管理課題	<p>A 社のセキュリティ部門社員として、社内で実施した Security チェックのアンケート結果を基に分析方法を検討し、Access を使ったデータ処理を行う。</p> <p>* 未完了の場合は宿題（3 日目午後にも時間あり）</p>
3 日 目	1 プレゼンテーション ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ PowerPoint の概要・画面構成</li> <li>▶ 基本操作</li> </ul>
	2 プレゼンテーション ②	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ スライドショーの記録・画面録画</li> <li>▶ ビデオの挿入・オーディオの挿入</li> </ul>
	3 総合課題	データベース管理で分析を行った結果を基に、社員の Security 意識を向上する仕組みを考え、社内会議でのプレゼンテーション用の資料を作成する。
4	課題発表・レビュー	ビデオ会議形式で発表（数名）

※受講者数や理解度により、実施内容の前倒しや繰り越しを行う場合があります。

※「Access」は WindowsOS のみでの動作です。（macOS の持参 PC は対応できません）